



# CimFAX FAX サーバ

## IP 修正説明書

### Windows

---

登録できない場合に CimFAX の IP を修正

#### ご注意

お客様のパソコンの IP アドレスと CimFAX の IP アドレスがそれぞれ異なりますので、下記の IP 修正方法は参考となります。パソコンに具体的にどのような IP アドレスを追加するかは CimFAX の IP アドレスのセグメント次第でございます。

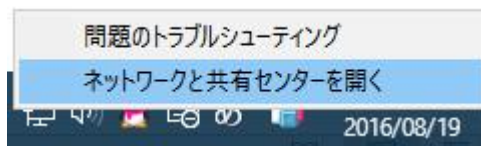
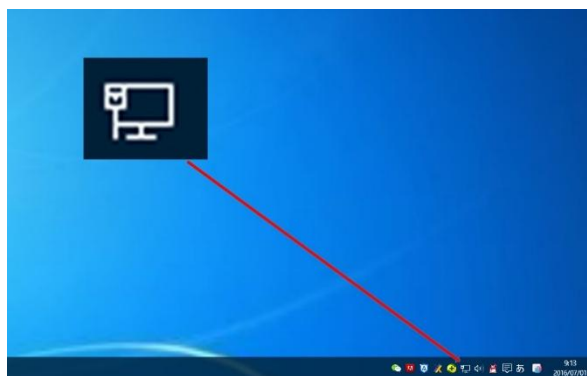
CimFAX DHCP分割で正確なIPアドレスを取得できない場合、ランダムなIPアドレスになる可能性がございます。

この際は、パソコンにCimFAXのIPアドレスと同じセグメントのIPアドレスを追加してCimFAXにログインする必要があります。

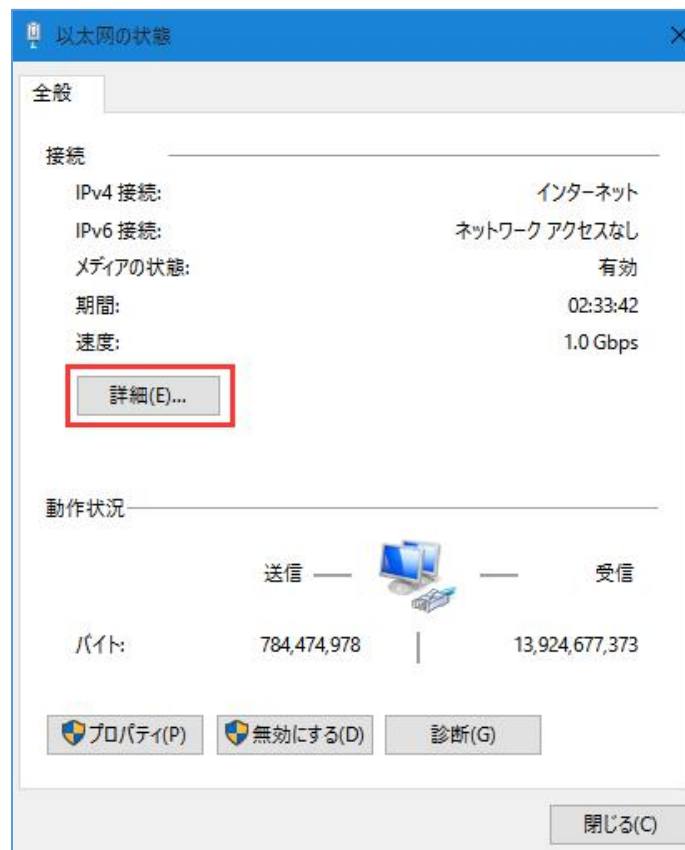
1・サーバのライトが全て点灯しているかを確認してください。下図は例として、POWER、LINE、LAN、READY 四つのライトが点灯していることが必要です。



2・デスクトップの「インターネットアクセス」を右クリックして、「ネットワークと共有センターを開く」をクリックしてください。



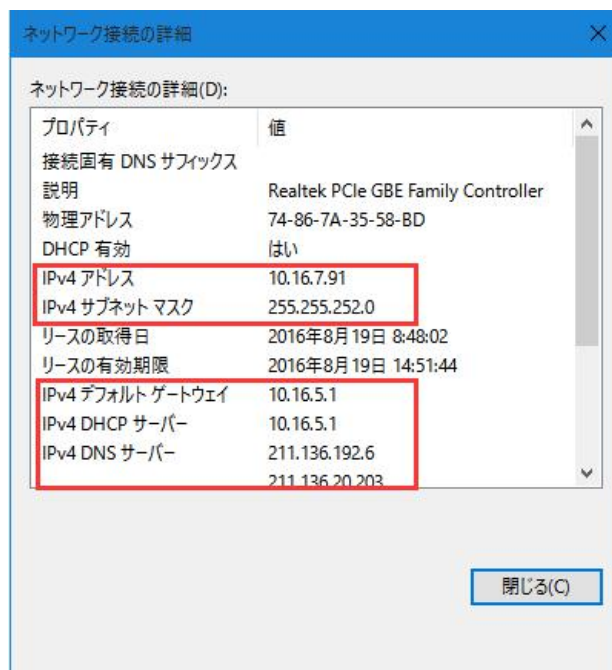
3. 「イーサネット」(または Wifi) をクリックしてから、「詳細」をクリックしてください。



4・この画面で使用中のパソコンの IP アドレスを確認することができます。

自分のパソコンの IPv4 アドレス、IPv4 サブネットマスク、IPv4 デフォルトゲートウェイ、IPv4 DNS サーバーの値を記録します。

下記画面数値は参考となります。

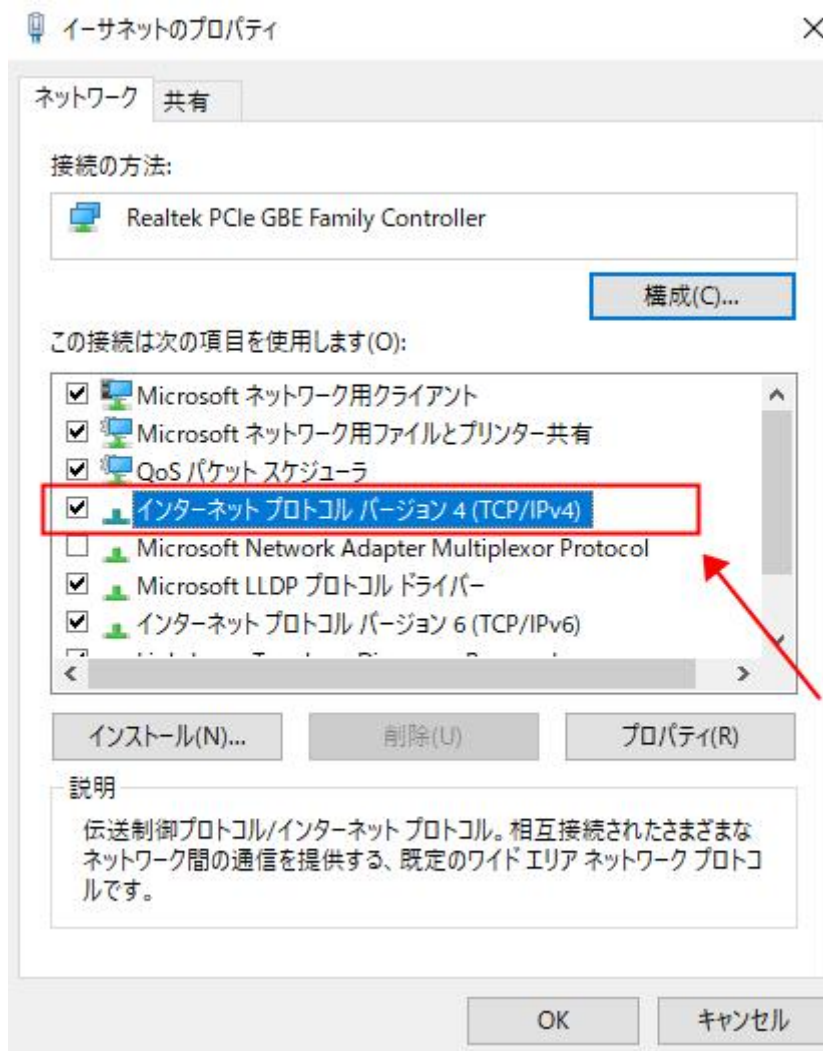


5・処理方法：お客様のパソコンに CimFAX の IP アドレスと同じセグメントの IP アドレスを追加します。

①前回の画面に戻って、[プロパティ]をクリックしてください。



②「インターネット プロトコルバージョン 4 (TCP/IPv4) 」をダブルクリックしてください。



③「次の IP アドレスを使う」と「次の DNS サーバーのアドレスを使う」を選択して、先程記録したパソコンの記録値を入力します。そして「詳細設定」をクリックします。

Internet 協定版本 4 (TCP/IPv4)のプロパティ

全般

ネットワークでこの機能がサポートされている場合は、IP 設定を自動的に取得することができます。サポートされていない場合は、ネットワーク管理者に適切な IP 設定を問い合わせてください。

IP アドレスを自動的に取得する(O)

次の IP アドレスを使う(S):

IP アドレス(I):	10 . 16 . 7 . 91
サブネット マスク(U):	255 . 255 . 252 . 0
デフォルト ゲートウェイ(D):	10 . 16 . 5 . 1

DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する(B)

次の DNS サーバーのアドレスを使う(E):

優先 DNS サーバー(P):	211 . 136 . 192 . 6
代替 DNS サーバー(A):	211 . 136 . 20 . 203

終了時に設定を検証する(L)

詳細設定(V)...

OK キャンセル

④ パソコンに CimFAX の IP アドレスと同じセグメントの IP を追加します。

お客様の CimFAX の IP アドレスは 192.168.1.6 を例とします。

CimFAX の IP アドレス (192.168.1.6) と同じセグメントの IP アドレスの範囲は「192.168.1.X」で、X は  $3 \leq X \leq 200$  (6 を除外) の間の任意数値です。

6 を除外する理由は、今から追加する IP アドレスは CimFAX の IP アドレスと競合させないために設定します。

サブネットマスクには、IP アドレスを入力後パソコンから自動的に入力してくれます。

例だと、「IP アドレス」の入力範囲は「192.168.1.X」で、X は  $3 \leq X \leq 200$  (6 を除外) で、ここに仮に「21」を入力します。「追加」ボタンをクリックします。



もう一つ例をします。

お客様の CimFAX の IP アドレスは 169.254.88.67 を例とします。

CimFAX の IP アドレス (169.254.88.67) と同じセグメントの IP アドレスの範囲は「169.254.88.X」で、X は  $3 \leq X \leq 200$  (67 を除外) の間の任意数値です。

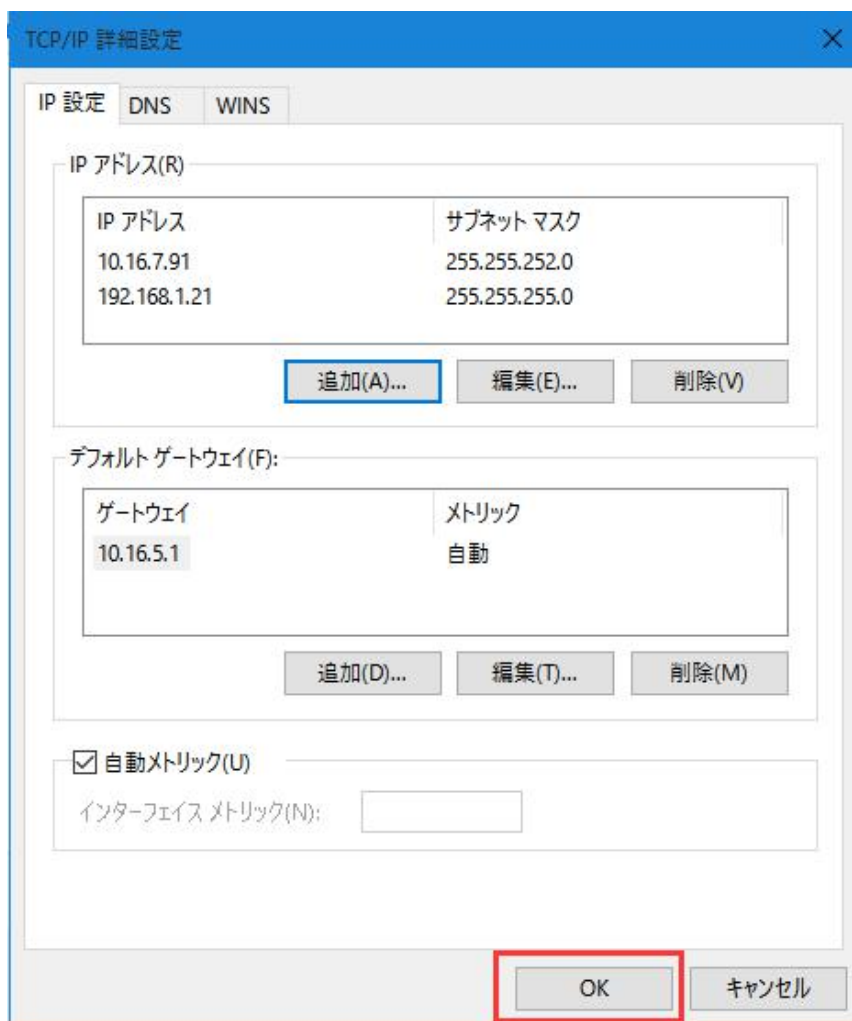
67 を除外する理由は、今から追加する IP アドレスは CimFAX の IP アドレスと競合させないために設定します。

サブネットマスクには、IP アドレスを入力後パソコンから自動的に入力してくれます。

この手順④で具体的にどの IP アドレスを入力するかは、CimFAX の IP アドレスのセグメント次第です。お客様のパソコンのインターネット環境はそれぞれ異なりますので、この手順④の入力数値は必ずしもお客様の使用環境に対応出来るとは限りません。入力数値に不確定な場合は、入力する前に弊社のサポートセンター (jp@cimfax.com) にお問い合わせください。



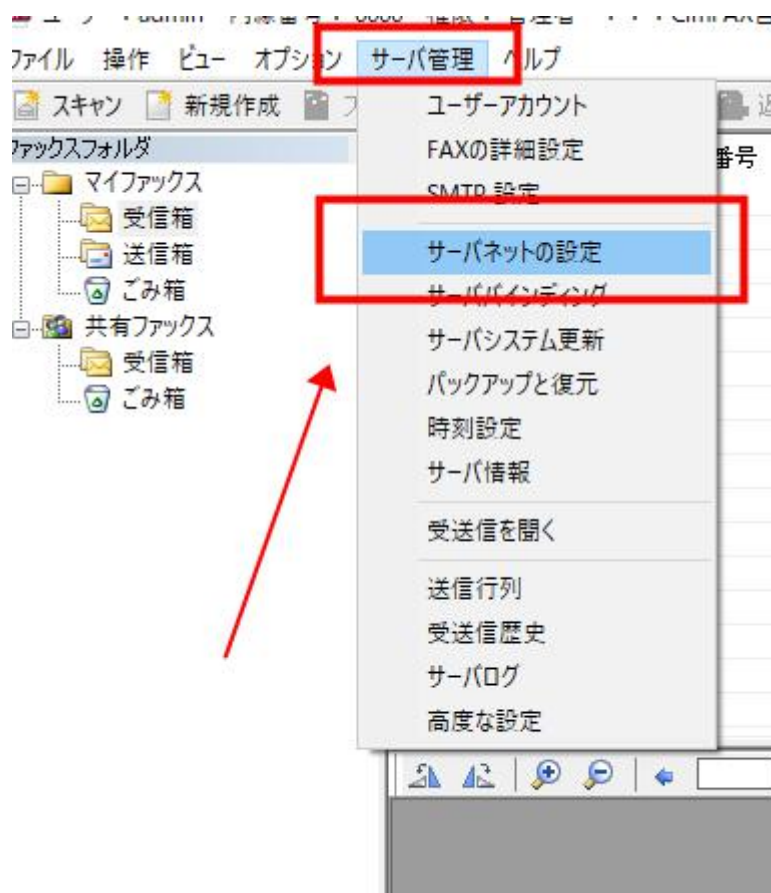
⑤最後に、「OK」ボタンをクリックすることを忘れないでください。



これで、CimFAX にログイン出来るようになります。



CimFAX にログイン出来たら、「サーバ管理」-「サーバネット設定」を開いて、IP 修正を行います。



お客様のパソコンの IP アドレスは 10.16.7.91 を例とします。

メイン IP アドレス：お客様のパソコンの IP アドレスと同じセグメントの IP アドレスを入力します。同じセグメントの IP アドレスの範囲は「10.16.7.X」で、X は  $3 \leq X \leq 200$ （91 を除外）の間の任意数値です。

IP アドレス 2：0.0.0.0

IP アドレス 3：0.0.0.0

サブネットマスク：ページ 4 のパソコンの IPv4 サブネットマスクの値を入力します。

デフォルトゲートウェイ：ページ 4 のパソコンの IPv4 デフォルトゲートウェイの値を入力します。

DNS：ページ 4 のパソコンの IPv4 DNS サーバの値を入力します。

最後に、「サーバにアクセスできない場合は変更を取り消す」にチェックを入れて、「適用」をクリックします。

サーバネットの設定

MAC アドレス: 00-E0-97-01-01-01

手動的に設定する  自動的にDHCPからもらう

メインIP アドレス: 10 . 16 . 7 . 109

IP アドレス 2: 0 . 0 . 0 . 0

IP アドレス 3: 0 . 0 . 0 . 0

サブネットマスク: 255 . 255 . 252 . 0

デフォルトゲートウェイ: 10 . 16 . 5 . 1

DNS: 211 . 136 . 192 . 6

インターネット状態: 接続済

サーバにアクセスできない場合は変更を取り消す

適用 閉じる